

「WWLコンソーシアム構築支援事業」「SGHネットワーク」 令和5年度連絡協議会 参加者アンケート結果（概要）

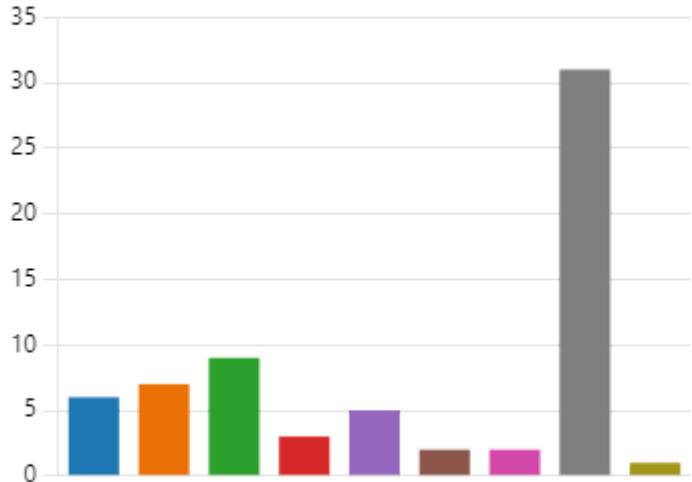
当日参加者数（関係者含む）：117

参加機関数：WWL25機関、SGHN47校

有効回答数（7.10時点）：61

1. 該当する所属を下記から選択してください

● WWL (R1)	6
● WWL (R2)	7
● WWL (R3)	9
● WWL (R4)	3
● WWL (R5)	5
● WWL (地域AL)	2
● WWL (個別最適)	2
● SGHN	31
● その他	1



2. 所属機関・学校名 ※概要からは省略

3. 文部科学省事務局説明についてご意見があればご記入ください

33 応答

（一部抜粋）

- ・WWL、SGHネットワークの目指すことを整理していただき、現在の状況についても確認できました。
- ・全国のネットワークの様子がわかり、参考になりました。
- ・自走について各学校からご意見が多く寄せられたので、そのアイデアのアーカイブ化をしても良いと感じました。
- ・時間にもう少しゆとりがあればよかったと思います。次年度以降のWWLやSGHネットワークについての見通しなどをより詳しく知りたかったと思います。
- ・貴重なお話を聴けてよかったです。ありがとうございました。
- ・探究活動が、この国の教育を左右することを実感しました。

4. WWL事業に係る取組等発表についてご意見があればご記入ください

44 応答

（一部抜粋）

- ・事前にスライド内容の共有をして頂いていたので、発表内容がスムーズに理解できた。
- ・3校とも大変に素晴らしい取組みで、参考になりました。一部でも取り入れてみようと思える発表で、貴重な資料を公開いただき、感謝申し上げます。
- ・探究学習に本当に熱心に取り組んでいらっしゃる様子が伝わってまいりました。あれだけの取組みを発表できるのは、担当の先生方（他の先生方も含めて）が相当のご努力をされているからこそであろうとただただ感心させられるばかりでした。WWLの指定を受けていらっしゃる学校のような取組みはなかなかできないと思いますが、生徒たちが主体的にやる気を持って取り組めるような仕掛けをしていかなければならないと強く感じました。
- ・一校単独ではなくネットワーク構築を意識して研究を推進しているものもあれば、国内ネットワークの構築に関しての取組に課題があるように感じたものもあった。「ネットワークの強さ」に関しては長期的視点で取り組む必要があるように感じた。

5. 参加したグループ別協議のグループを選択してください

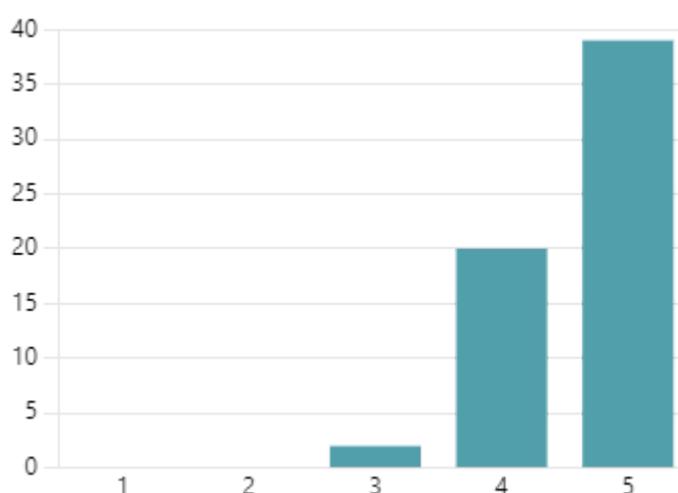
- ①ウイズコロナ・アフターコロナにおける... 22
- ②高大接続（先取り履修）の今... 9
- ③カリキュラム開発後の展開における... 36
- 参加していない 0



6. グループ別協議についての満足度を教えてください

4.61

平均評価



7. グループ別協議についてご意見があればご記入ください

42 応答

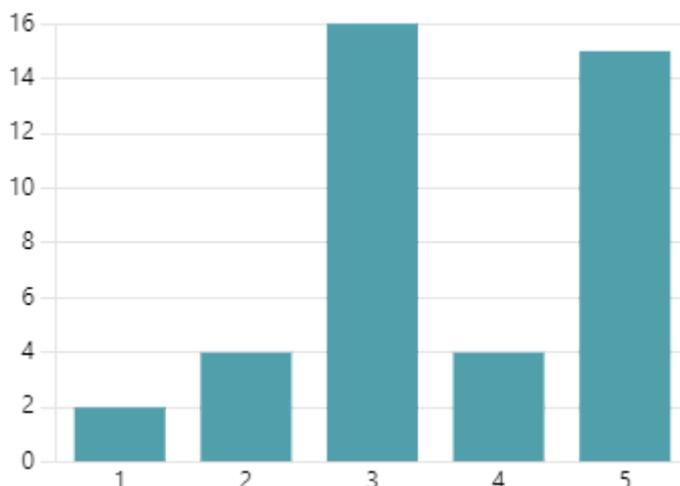
（一部抜粋）

- ・非常に有意義な時間を過ごすことができました。各高校での常識は他校では全く違うという点を再認識しました。50分では足りないぐらいでした。
- ・途中でグループが変わったことで、新しい視点を多く、得ることができました。また久しぶりの対面でしたが、各学校がそれぞれに知見を高めており、有意義な分科会でした。ありがとうございました。
- ・テーマの設定はなくても良いかと思いました。テーマ③に参加しましたが、このテーマだと、他の①、②についても自然と話していくことになるので、非常に有意義でした。逆に、①は報告を聞いていても、同じような話になっていってしまうので、少し狭いテーマかと思いました。
- ・はっきりとしたテーマが設定されており、各校の実践共有を土台にして様々な角度から意見交換をすることができました。同じテーマでメンバーを入れ替えて話せたこともあり、かなり幅広く知見を得ることができました。事前に司会を割り振られていたため、記録者の先生と相談しながら進めることができました。
- ・前半と後半に分かれて実施したことで、多くの先生方のお話を聴けた点は良かったですが、反面、各校の取り組みに対してもう少しお話を聞きたかった部分もありました。
- ・非常に有意義な機会であった。ただ、今回は地域でグルーピングされているような傾向があったので、ランダムにグルーピングをしてもよいと思います。
- ・5～6名程度のグループ協議でしたので、私自身も含め、参加者全員が発言し、実践していることについて共有すること、課題について意見交換をすることができたのではないかと思います。少人数だからこそ、各校や教育委員会の取り組みや苦労している点について、細かく具体的に言葉に出すことができたのではないかと感じました。自校のことについて発言する際にも、少人数グループであるとしやすいと感じました。
- ・各学校での様々な取り組みの中で、成功例や失敗例等を聞けたので参考したいです。また、他の学校と繋がったので、交流計画を立てることができそうです。
- ・共通の困り事は、お金と人の資源が課題であった。外部財団だけを当てにしない手段も考えていきたい。

8. 情報交換会（名刺交換会）についての満足度を教えてください

3.63

平均評価



9. 情報交換会（名刺交換会）についてご意見があればご記入ください

27 応答

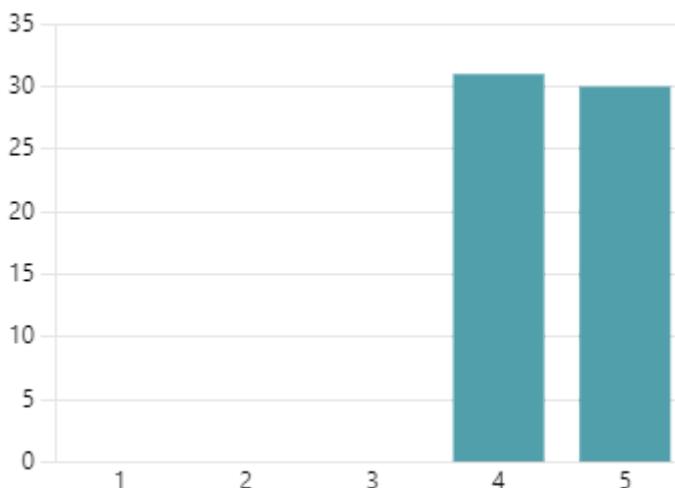
（一部抜粋）

- ・ 探究などを進めていくにあたって、提携校であったり関係機関と挨拶し情報交換することができたので良かった。
- ・ 名刺交換につきましては、午前中の全体会が始まる前や午後のグループ別討議の前後で名刺交換が可能でした。会として設定していただかなくても大丈夫ではないかと思います。
- ・ こうした時間を日程内に確保いただけることは、特に地方にあって対面でなかなか交流の機会を得られない本校のような学校においては、とても貴重な機会でした。
- ・ やはり時間が少なすぎ、交流ができませんでした。対面実施の開催の場合は、情報交換会が大切であると考えます。
- ・ 私学は意識的に横のつながりを作ることが必要だと思うので、このような場があってもありがたかったです。
- ・ 時間が充分とれたわけではありませんが、つながりをつくることができたので、良かったです。

10. 連絡協議会全体を通しての満足度を教えてください

4.49

平均評価



11. 連絡協議会についてお気づきの点があれば記入してください

37 応答

(一部抜粋)

- ・司会と記録者負担がやや大きいと感じた。(特に後半の記録者は、前で待機だと他のグループの発表についてメモしにくい状態だった)
- ・2つの協議グループ編成を行うのであれば、1つは指定種別(WWL拠点校(+終了校)とSGHネットワークの学校)をもとにしたグループ編成を行うことも検討の余地があるのではないか。WWL拠点校(+終了校)とSGHネットワークの学校では、抱えている課題や必要とする情報が異なる点も多いのではないかと感じました。
- ・管理機関(県教委)だけのグループがあると、さらに情報交換がしやすいと感じました。
- ・協議会の全体会場をもう少し広い場所、そして可能ならば今回のような固定椅子の階段形式の部屋ではなく、フラットな床の一般的な会議室で行うことができないか。
終了後の名刺交換の時間だけでなく、会の開始前や休憩時間、昼休み等においても参加者はかなり盛んに名刺交換を含む交流や意見交換を行っておられました。今回の形式の部屋では、通路も狭く、また列を超えた移動も行いにくいいため、1対1での名刺交換等も行いにくく、複数の参加者でつながるといったことしにくかったように思います。
- ・高校生全国フォーラムの開催については未確定の部分も多いのかと思いますが、実施方法などを詳しくお聞きしたかったので、日時と場所、対面実施というアナウンスだけだったのが残念でした。
- ・さまざまな取り組みをしている多くの学校と、情報交換できる機会はなかなかないので、貴重な場だと思います。実走している取り組みをもとに議論するので、論点が抽象的にならず、実りの多いものでした。今後も継続していただければと思います。
- ・SGHは自走している学校が多く、以前より議論が活発だったような気がした。やらされ感が以前は満載だったが、今参加されてる方は教育的意義を感じて取り組んでいらっしゃる方々が多いように思われた。
- ・以前オンライン実施の時にも参加したことがありますが、今回の対面実施は、具体的な実践を多く聞く機会となり、とても興味深かったです。オンラインの良さ、手軽さはありますが、やはり対面でお話を聞き合えることで学びが深まりました。
- ・幹事機関の皆さま、文部科学省の皆さま、企画評価委員の皆さまのご尽力及びご指導に感謝申し上げます。
- ・連絡協議会等の呼称で開催されるものの中には、オンラインで十分だというものも少なくありませんが、本協議会是对面で開催することの意味や意義の大きなものと考えます。
- ・対面開催は、やはり良いと素直に思いました。オンラインと違う先生方、文科省及び委員の方々の熱量が伝わりました。
- ・文部科学省説明、取り組み発表、グループ別協議、グループ別協議の全体共有、講評、と時間配分・内容ともに適切だった。参考になるだけでなく、より本事業に対して前向きに取り組んでいく意欲も喚起されました。ありがとうございました。
- ・対面で開催できた点よかったと感じております。また、全体会だけでなく、少人数のグループ協議の場面があった点もよかったと感じております。素晴らしい成果を挙げていらっしゃる学校にも様々な課題や悩みがあることがわかり、みんな苦労しながら取り組んでいるのだと実感することができました。

12. その他質問ご意見などあれば記入してください。回答が必要な場合は連絡先も記入してください。(回答いたしかねる場合もあります)

21 応答

(一部抜粋)

- ・致し方ないとはいえ、終了時間の超過は避けていただきたいと思います。全国各地、遠方から来られている方もおられます。16時半終了はぎりぎりのラインだと思います。
今回のような大人だけの会ならまだ良いのですが、12月の高校生フォーラムについては、生徒が出席しますので、可能なら16時閉会を検討いただきたいと思いますし、終了時刻は厳守をお願いしたいと思います。日曜日開催で、次の日は授業日となりますので、出来るだけ早く帰してやらなければならないと思います。
- ・筑波大学の皆様をはじめ、本協議会を準備いただいた皆様に感謝申し上げます。
- ・SGHネットワークが、次年度以降も継続すると伺っています。ぜひ、今後も継続いただき、また、全国連絡協議会、全国高校生フォーラムの成果をより共有できる仕組み作りをおねがいできればさいわいです。
- ・志を同じくする学校同士、教員同士の学びの場でもあり、つながりを作る場でもあるこの会に参加したことによって様々なことを学ぶことができました。どうもありがとうございました。